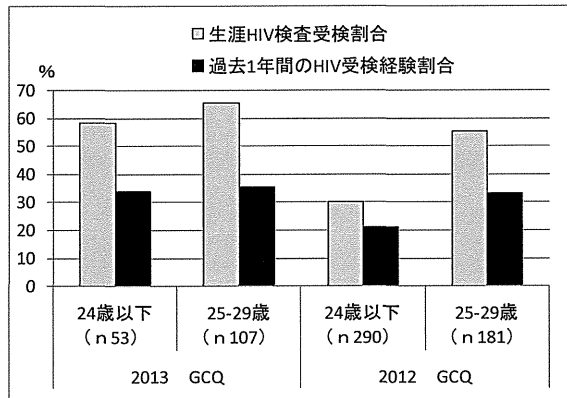


HIV 抗体検査受検行動では、生涯受検割合が、24 歳以下の MSM30%（2012 年調査）と 58.5%（2013 年調査）と調査年で異なっていた。しかし 25-29 歳では 55.2%と 65.4%とほぼ同率であった（図 4）。過去 1 年間の HIV 抗体検査受検割合は 2012 年調査では 24 歳以下が 21.0%で 25-29 歳 33.1%より低いが、2013 年調査では 34.0%と 35.5%で差はなかった。

### 3) 若年層 MSM を対象としたニーズ調査

都市部の若い MSM を対象に、出会いのきっかけ、性行動と予防に関する意識、HIV 感染や性感染症 (STI) への意識などについて、質的、量的調査を実施し、若年層を対象とした啓発活動の方向性を探る（次年度計画）。

図4 首都圏の若年層MSMのHIV検査受検行動



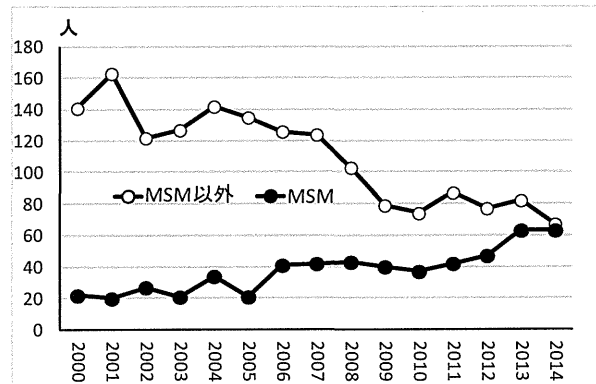
## 2. 外国国籍 MSM の動向と HIV 関連情報活用に関する調査

### 1) 近年の外国国籍 HIV/AIDS 報告の特徴

外国国籍の HIV 感染者、AIDS 患者の報告数の動向をみると、総数 (HIV/AIDS 報告数) は 2001 年の 183 件をピークに減少し、2010 年は 111 件となった。しかしその後は 124 件、145 件、130 件と再び増加の兆しである。HIV/AIDS 報告数を MSM および MSM 以外に分類してみると、MSM 以外では 2001 年以降減少が続いているが、MSM では徐々に増加しており、2014 年の報告数は、MSM63 件、MSM 以外 67 件とほぼ同数となった (図 5)。MSM の HIV/AIDS 報告数

のうち、増加しているのは HIV 感染者であり、国内感染例が過半数を占め、また報告地域は東京、大阪、愛知などの都市部が中心となっている。

図5 外国国籍HIV感染者・AIDS患者報告数 - MSMとMSM以外の年次推移 - (厚生労働省平成26年エイズ発生動向年報)



近年の外国国籍 HIV 陽性者の国籍について、1996-2002 年と 2008-2013 年を比較した研究が報告されている (外国人におけるエイズ予防指針の実効性を高めるための方策に関する研究 (研究代表者仲尾唯治)、平成 26 年度総括・分担研究報告書 p 21-36)。これによると、従来、外国人の HIV 症例の大半を占めていたタイ、ブラジル、ミャンマー、ペルー、ウガンダといった地域の出身者から、中国、フィリピン、インドネシア地域の出身者になってきている。すなわち、東アジア出身者の割合が増加し、その特徴は平均年齢が若く、比較的日本語能力が高く、保健所などの検査施設を利用しており、独身の男性であることから、比較的若年で日本語能力の高い MSM が多くを占めていると推定されていた。

### 2) 外国国籍 MSM を対象としたインターネット調査

日本語による外国国籍を対象とした質問紙調査は、回答が日本語能力に左右され、偏りが伴う調査結果となることが想定される。また、近年の訪日者の特徴として、多国籍化があげられており、英語圏に加え多言語による

質問紙が必要となっている。そのため、外国国籍者を対象とした調査はあまり行われていない現状にある。

そこで、本研究では、先行研究で行った英語による質問紙調査を軸に、多言語によるインターネット調査システムを開発した。言語は、日本語、英語によるシステムをベースに、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、韓国語、中国語、タガログ語など8か国の調査が実施できるシステムに改変することを試行した。

また、調査項目は、試行的に、1) 基本属性、日本での生活（滞在期間や日本語能力など）12問、2) エイズや性感染症に関連したこと（知識、対話経験、検査行動など）12問、3) 性行動および予防行動、性感染症既往など12問（異性間、同性間別の質問）とした。

#### D. 考察

##### 1. 若年層 MSM における性行動および HIV 関連情報活用に関する調査

24歳以下のMSMはアナルセックス経験率が25-29歳MSMに比してやや低いが、過去6カ月の性経験を有するものでは必ずしも予防行動が高いとは言えなかった。24歳以下の若年層のHIV感染者報告数は、2000年当時に比して5倍の数となっており、予防行動が低いことから、この層への啓発は喫緊のことと考える。本研究班は、2000年ごろからゲイバイセクシュアル男性が構成するCBOと共に、商業施設を利用するMSM、特にクラブイベント等を利用する若いMSMを対象にした啓発資材のアウトリーチを展開した。近年、携帯系の出会い系サイトなどが登場し、MSM同士のコンタクトは多様化している。特に若いMSMに対しては、新たなアウトリーチの方法を開発することが必要となってきている。本研究では、次年度に都市部の若いMSMを対象に、出会いのきっかけ、性行動と予防に関する意識、HIV感染や性感染症(STI)への意識などについて、質的、量的調査を実施し、若年層を対

象とした啓発活動の方向性を探る。

##### 2. 外国国籍MSMの動向とHIV関連情報活用に関する調査

外国国籍MSMにおけるHIV感染者の報告が増加していること、中でも国内感染が主であることは、これらのMSMに対するHIV感染予防啓発が必要であることを示している。外国国籍訪日者は多国籍化しており、国や地域によって、セクシュアリティやHIV/AIDSに対する偏見・差別は異なっている。外国国籍MSMについてはこの点も考慮してかかる必要がある。

本研究班は、2010年の先行研究で、外国国籍ゲイ・レズビアン・バイセクシュアルを対象にインターネット調査を英語で実施した（参考：男性同性間のHIV感染対策とその介入効果に関する研究（研究代表者市川誠一）、平成22年度総括・分担研究報告書p214-234）。外国国籍MSM（143名）は、その80%が就労目的で訪日しており、日本国籍MSMに比してHIV関連情報が得られておらず、HIV関連の知識は低い傾向にあった。

日本語による質問紙調査は、日本語能力によって回答が左右され、調査結果に偏りが生じ、本来の外国国籍MSMの現状が把握できないことも予測される。本研究では、英語圏に加え多言語による質問紙が必要となっていることから、多言語によるインターネット調査システム（日本語、英語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、韓国語、中国語、タガログ語など）による調査が実施できるシステムに従来のシステムを改変し、次年度に試行する。日本では、外国国籍の人々への情報提供が比較的不十分であるといわれており、調査で得られた結果については、コミュニティセンターから発信できる情報に活かしたいと考える。

#### E. 結論

近年のエイズ発生動向の特徴は、地方のMSMでのHIV/AIDS報告例の増加、若年層MSM

および外国国籍 MSM の報告例（国内感染例が過半数）の増加が示されている。そこで、本年度から以下の 3 点の研究を追加した。

1) 中四国地方における MSM の HIV 検査状況に関する調査

コミュニティセンターの無い地方の MSM への予防啓発、自治体事業連携、MSM 向け HIV 検査に取り組んだ。CBO・HaaT えひめと岡山県の自治体は相互に連携し、MSM の検査促進を図るクリニック検査を企画・実施した。（詳細は別添報告書を参照）

2) 若年層 MSM における性行動および HIV 関連情報活用に関する調査

若年層 MSM において HIV 感染が増加していることから、若年層 MSM に向けた対策を探るために、HIV 関連情報、検査、予防、商業施設の利用等を把握する。本年度は、過去に実施した MSM 対象のアンケート調査から、都市部の 24 歳以下の MSM における商業施設、検査行動、予防行動について総括し、次年度の調査手法を検討した。

3) 外国国籍 MSM の動向と HIV 関連情報活用に関する調査

外国国籍 MSM の HIV 感染者報告が増加している状況を明らかにし、外国国籍 MSM の性行動、受検行動、HIV 関連情報の認知等を把握することを目的に、英語圏、南米、タイ、中国、韓国等の外国国籍 MSM を対象とする多言語によるインターネット調査システムを構築した。

## F. 発表論文等

### 1. 論文

1) Nigel Sherriff<sup>1</sup>, Jane Koerner, Noriyo Kaneko, Satoshi Shiono, Michiko Takaku, Ross Boseley and Seiichi Ichikawa: Everywhere in Japan: an international approach to working with commercial gay businesses in HIV prevention.

Health Promotion International, doi:10.1093/heapro/dav096: November 11, 2015

- 2) 高久道子, 市川誠一, 金子典代: 愛知県に在住するスペイン語圏の南米地域出身者におけるスペイン語対応の医療機関に関する情報行動と関連する要因, 日本公衆衛生学会誌, 62(11), 684-693, 2015
- 3) 岡慎一, 市川誠一, 松下修三: HIV 検査と感染予防(座談会), HIV 感染症と AIDS の治療, 6 (2), 4-11, 2015.

### 2. 学会発表 (国内)

- 1) 木南拓也, 岩橋恒太, 荒木順子, 佐久間久弘, 大島岳, 金子典代, 本間隆之, 市川誠一: コミュニティセンター akta を基点とするアウトリーチ活動の効果評価—アウトリーチ実施店舗と未実施店舗の比較—, 第 29 回日本エイズ学会学術集会・総会, 2015, 東京都.
- 2) 本間隆之, 岩橋恒太, 木南拓也, 荒木順子, 佐久間久弘, 大島岳, 金子典代, 市川誠一: コミュニティを基盤とした組織 (CBO) の受け入れとコミュニティ感覚—akta を基点とするアウトリーチの評価—, 第 29 回日本エイズ学会学術集会・総会, 2015, 東京都.
- 3) 塩野徳史, 金子典代, 市川誠一, 伴仲昭彦, 鬼塚哲郎, 町登志雄, 後藤大輔, 宮田りりい. 近畿地域在住の MSM (Men who have sex with men) における初性交時の予防行動に関連した要因—10 年間の変化—. 第 29 回日本エイズ学会学術集会・総会, 2015, 東京.

## 近年のエイズ発生動向に基づく MSM 層（地方、若年層、滞日外国人）に関する研究(1)

### 中・四国地方における MSM の HIV 検査状況に関する調査

#### —岡山県の MSM への予防啓発と HIV 検査に関する CBO・自治体連携について—

研究代表者：市川誠一（人間環境大学大学院看護学研究科 特任教授）

研究協力者：新山賢、岡崎好晃（HaaT えひめ）

大山治彦（四国学院大学社会福祉学部/HaaT えひめ）

塩野徳史（名古屋市立大学看護学部/MASH 大阪）

後藤大輔、町登志雄（公益財団法人エイズ予防財団/MASH 大阪）

大石達也（あうとぴーち）

重實比呂子、永田佳奈子（岡山県保健福祉部健康推進課）

石原千嘉（岡山市保健所保健課感染症対策係）

杉本直美（倉敷市保健所保健課感染症係）

和田秀穂（川崎医科大学血液内科学）

### 研究要旨

近年、東京、大阪、名古屋などの都市部では減少や横ばい傾向がみられている一方、他の地域において、男性同性間の性的接触による HIV 感染者、エイズ患者報告数が増加傾向にある。特に HIV 感染者およびエイズ患者の合計に占めるエイズ患者割合が高いことが地方の特徴である。地方の MSM を対象に予防啓発および早期検査と治療の促進を図ることが必要となっている。

岡山県、岡山市、倉敷市は、MSM を対象に啓発活動に取り組む CBO・HaaT えひめ、MASH 大阪、あうとぴーちと協力関係を構築し、エイズ拠点病院および泌尿器科クリニック（3 施設）の協力を得て、MSM 向けのクリニック検査を実施した。CBO・HaaT えひめは、MSM 向けの広報資材を作成し、岡山の当事者団体あうとぴーちと連携して地域の MSM への広報を行い、クリニック検査への誘導を図った。研究班は、岡山県・岡山市・倉敷市、CBO・HaaT えひめに協力し、地方における MSM へのエイズ対策事例として、その効果を HIV 抗体検査受検者調査により評価した。

#### A. 研究目的

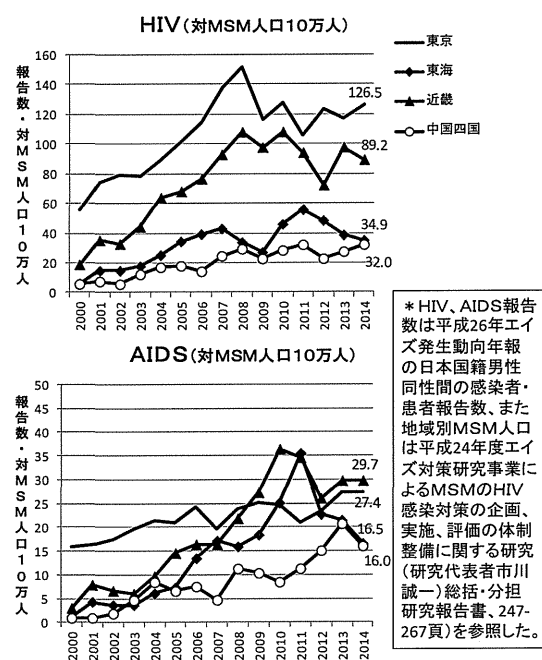
厚生労働省エイズ発生動向調査によれば、近年の HIV 感染者、エイズ患者の動向は、男性同性間の性的接触による報告数が増加から横ばいに転じている。日本国籍の男性同性間の HIV 感染者と AIDS 患者を加えた報告数は、東京、大阪、名古屋の都市部がある地域とそれ以外の地域をみると、都市部のある地域では減少、横ばいであるのに対して、その他の地域は増加が続いている。特に、九州地域、

中国・四国地域（中・四国）で増加が目立っている。

本研究班が平成 24 年度に報告した成人男性に占める MSM（男性と性行為をする男性）の人口割合に基づいて推定した MSM 人口 10 万対の HIV および AIDS の報告数の年次推移は、東京、近畿、東海が減少傾向にあるのに対し、中四国では増加傾向にある（図 1）。また、中四国の 2014 年の推定報告数は、HIV および AIDS 共に東海地域とほぼ同程度であった。

地方在住のMSMは都市部在住のMSMに比べて、HIV抗体検査受検行動の低いことが、先行研究で指摘されている。岡山県では県・市の自治体と地方のCBO・HaaT えひめが共同し、クリニックおよびエイズ拠点病院の協力を得てMSM向けにクリニック検査を実施した(図2)。本研究では、保健所、拠点病院、MSM向けの検査協力クリニックにおいて、HIV抗体検査受検者に行われた質問紙調査から、MSMの受検動向およびクリニック検査の成果を把握した。

図1 地域別・推定MSM人口におけるHIVおよびAIDS報告数(対MSM人口10万人)の年次推移



アップトレーニングの研修を実施した。クリニック検査キャンペーンでは、クリニックへの協力要請と説明は行政が担当した。

検査キャンペーンの効果を評価する目的で、HaaT えひめ(愛媛)、あうとぴーち(岡山)のCBOを中心に、ロゴ・名称を設定(もんげー性病検査)し、商業施設へのニューズペーパーとインターネットバナーで広報した。広報はMASH大阪が大阪府のクリニック検査キャンペーンで実施している方法を参考にした。

図2 MSMを対象としたHIV抗体検査の広報資料

もんげー! / 岡山県

この面をクリニックの受付にお見せください。

**予約不要!**  
**1,000円!!**  
**もんげー性病検査**

キャンペーン実施期間  
**2015年8月17日 ~ 9月30日**

■この検査の特徴  
1) 本名は任意  
2) エイズと梅毒の検査が計1,000円  
3) 予約不要  
4) 岡山市・倉敷市3か所の右に記載されている診療所から選択可能  
5) エイズは専門病院に紹介。梅毒はその診療所で治療可能。  
※検査時に問診票の記入が必要な場合がありますが、本名で記入する必要はありません。(詳しくはwebで!!!)

■この検査キャンペーンの問合せ  
岡山県保健福祉部健康推進課感染症対策班  
〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6  
☎086-226-7331(平日:月~金8:30~17:00)

※予約不要1,000円という価格設定の広報は、167名が岡山県エイズ対策推進協議会に提供されました。 http://outpeach.net

## B. 研究方法

### 1. MSM向けクリニック検査の広報について

クリニック検査キャンペーンの実施にあたっては、岡山県・岡山市・倉敷市の行政担当者、CBO・HaaT えひめ、CBO/MASH大阪、研究者間で協議し、相互の連携の役割、広報の方法、クリニック検査キャンペーン実施後の意見交換会、HIV陽性判明後の支援体制等の協議を重ねた。HIV陽性判明後の支援については、先行研究をもとに、保健所担当者に対してMSM対応や陽性者への対応に関するスキル

### 2. HIV抗体検査受検者動向の把握

岡山県内の保健所等で実施するHIV抗体検査の受検者を対象とした無記名自記式質問紙調査(留め置き法)を実施し、MSM受検者の動向を把握した。

本研究では「これまでに同性間性的接触を有した男性」をMSMと定義し、性別の他に、これまでに性行為をした相手の性別について尋ねた。選択肢は、性別では男性、女性、その他とし、性行為をした相手の性別は男性のみ、女性のみ、男性と女性の両方とした。分

析では、これまでに男性もしくは男性と女性の両方と性行為経験のあった男性を MSM とし て分類し、MSM 以外の男性、女性、MSM の 3 群について分析を進めた。2015 年 2 月～2015 年 9 月までの回答者のうち、保健所の受検者 について分析した。

また 2015 年 7 月から、拠点病院で実施して いる HIV 抗体検査の受検者を対象に郵送で回 収する方法を用いて同様の調査を行い、同期 間の保健所受検者と比較検討した。

データの集計および統計処理には IBM SPSS Statistics 23 (Windows)を用いた。

### 3. 倫理面への配慮

保健所などの受検者を対象とした調査につ いては、名古屋市立大学看護学部研究倫理委 員会より実施の承認を得ている。(2015 年 2 月 13 日改定、ID 番号 14032-2)。

## C. 研究結果

### 1. 保健所の HIV 抗体検査受検者について

岡山県・岡山市・倉敷市の保健所受検者 662 件のうち質問紙回答者は 619 件 (回収率 93.5%) であった (表 1)。保健所の HIV 抗体 検査受検者について、4 半期別の結果を表 2 から表 6 に示した。全受検者に占める MSM 割 合は 10.5%で (表 2)、四半期別では 6.9%～ 13.0%の範囲であった (図 3)。HIV 抗体検査 を初めて受検する割合は 65.3%で、4 半期を 通して 60%台であった (表 2)。受検経験者 の中で、過去 1 年間に受けた割合は 25.6%、こ れまでに保健所で受けた割合が 79.1%、四半 期で大きな変化はなかった (表 3)。受検者の 98.7%が生涯の性経験を有し、性感染症の既 往を有する割合は 23.4%であった (表 4)。検 査広報で今回のもんげー性病検査のカードの 認知は 1.5%であった (表 5)。なお、保健所 の HIV 抗体検査に対する評価はおおむね良好 で、プライバシー保護について不満とする回 答が 4.4%であった (表 6)。

MSM 以外の男性、女性、MSM (性的指向 3 群) に分類した結果を表 7～表 9 に示した。性的 指向 3 群別では、生涯の HIV 抗体検査受検経 験割合は、MSM 以外男性と女性が 31%であ ったのに対し、MSM は 61.5%と高かった ( $p < 0.01$ 、表 7、図 4)。各群の受検者の中で過去 1 年に 受検した割合も、MSM は 40.0%で他の 2 群の 22%に比して高い傾向にあった。受検しやす い曜日は、いずれの群も平日夜間の回答率が 高く、MSM および女性では 50%を超えていた。土曜日よりも日曜日の回答率がやや高く、い ずれの群も 40%を超えていた (表 7、図 5)。 性行動では、MSM 以外の男性では金銭を払っ た性行為の経験割合が 43.1%と高く ( $p < 0.01$ )、金銭をもらった性経験の割合は女 性 (6.7%) が高かった (表 8)。

岡山県の検査広報カードの認知については、 MSM が 27.7%と最も高く、それ以外では 4% 前後であった ( $p < 0.01$  表 9)。MSM では、MSM 向けに発信されている広報資材の認知は MSM

図3 保健所受検者におけるMSM割合(四半期別)

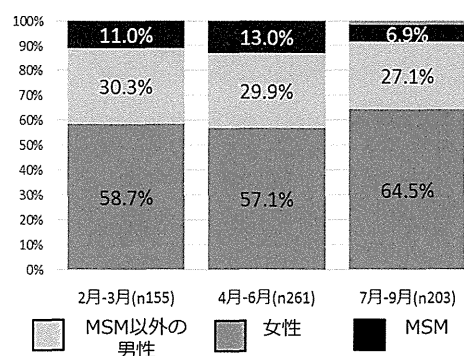
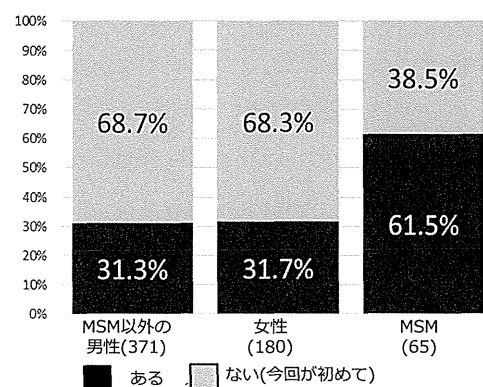
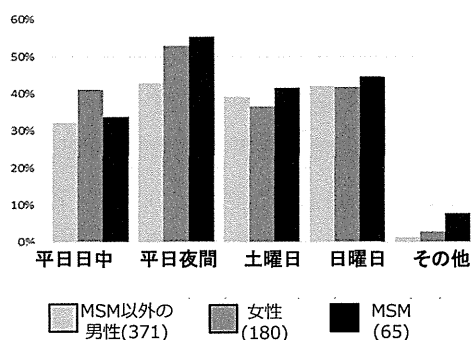


図4 保健所受検者の性的指向3群別 HIV抗体検査受検経験(生涯の受検)



においてのみ高い割合であることが示された。もんげー性病検査 7.1%、CBO・HaaT えひめ 26.2%、ニューズペーパーfight! 13.8%、やる!プロジェクト 4.6%、地域の団体・あうとぴーち 12.3%であった(表9)。

図5 保健所受検者における受けやすい検査時間(複数回答)



## 2. 検査機関別・検査受検者調査の比較

拠点病院での調査は郵送による回収であったため、回収率は19.7%と低かった。クリニック検査キャンペーンは8月17日から9月30日まで実施され、受検者数15名、HIV陽性判明者1名(6.7%)、梅毒既往3名(20%)であった。クリニック検査キャンペーン(以下、クリニック)利用者のアンケート回収率は86.7%であった。

県・市別の保健所、拠点病院、クリニックの検査機関別に受検者調査の結果を比較した(表10から表14)。基本属性を見ると、平均年齢±標準偏差は2015年7月-9月の岡山県保健所は34.1±9.5(最少齢18-最高齢55)、岡山市保健所は32.7±9.7(最少齢18-最高齢70)、倉敷市保健所は33.0±8.0(最少齢18-最高齢70)、拠点病院は40.2±17.1(最少齢23-最高齢77)、クリニックは34.7±8.3(最少齢25-最高齢49)であった。

検査機関別の生涯受検経験は、県・市の保健所、拠点病院では35~43%であったが、MSMが殆どであったクリニックでは61.5%であった(表11、図6)。HIV検査の受けやすい時

間としては、クリニック受検者は平日夜間、土曜日が76.9%、次いで日曜日が69.2%であった。また、クリニック検査受検者は性感染症既往を有する割合が46.2%と他の検査機関と比して高い傾向にあった(表12、図7)。

図6 検査機関別生涯の受検経験

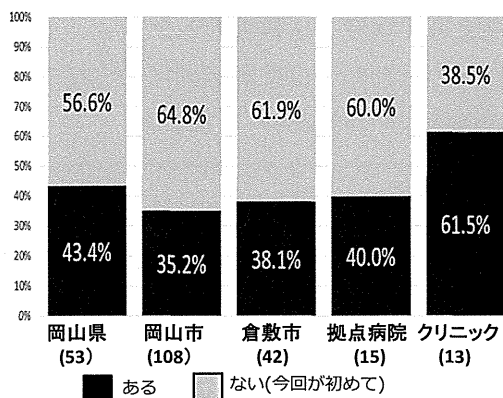


図7 検査機関別 クラミジアや淋病、梅毒などの性感染症既往

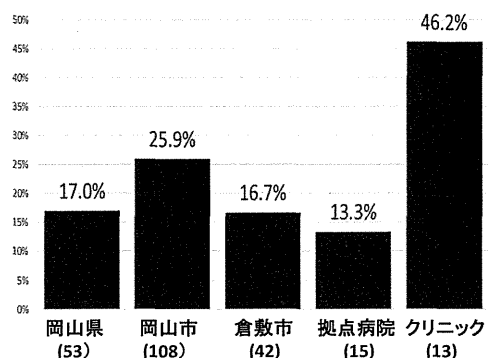
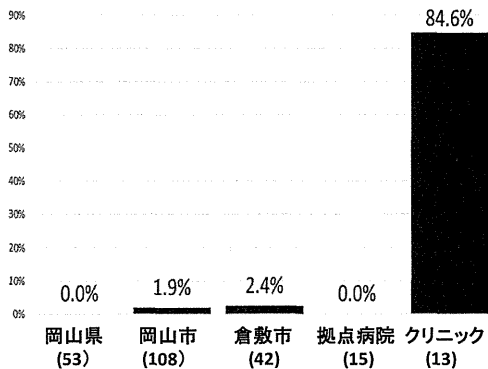


図8 検査機関別 もんげー性病検査認知割合



## D. 考察

保健所の HIV 抗体検査では、初めての受検者が全体で 65.3%と極めて高い割合であった。MSM でも 38.5%であり、MSM 以外の男性や女性に比べ低いものの、都市部の MSM と比べるとやや高く、岡山県における MSM の受検行動を促進していく必要があると考えられる。

クリニック検査キャンペーンは、地域のクリニックが MSM を対象とする HIV 検査に協力してくれたことで実施が可能となった。クリニック検査キャンペーンの回答者数は少なく、結果の解釈は慎重にする必要があるが、保健所受検者と比べると、性感染症既往歴が高く、HIV や性感染症の感染リスクの高い層を巻き込んだ可能性がある。また、これまでの受検場所でクリニックを利用した人はおらず、クリニック検査キャンペーンで初めてクリニックを利用したことが明らかとなった。さらに検査の受けやすい曜日については、保健所で受検した MSM に比べて、平日日中を選択した割合が低かった。保健所で実施している時間帯では受けにくい人たちが、クリニックでの検査を利用していたものと考えられる。

本キャンペーンでの受検者は少ない人数であったが、HIV 陽性判明割合は 6.7%であった。HIV 感染の増加傾向が報告されている中国・四国地域において、MSM への HIV 感染対策の一環として、本検査キャンペーンを今後も継続するとともに、他の地域にも拡大していくことが望まれる。

保健所の受検者で、7～9月に受検した人の中に「もんげー性病検査」を見た人が 1.5%あった(図 8)。クリニック検査キャンペーンの実施が、MSM の保健所での受検にもつながる可能性が考えられ、このキャンペーンを継続する場合は、この点も観察する必要がある。

MSM における広報は商業施設のステークホルダーや当事者との関係構築を経て徐々に浸透していくものであるが、都市部と同様の方法だけでなく、地方の特性を考慮した広報を

進めていく必要がある。本キャンペーンではその基盤となる行政・医療者・CBO 当事者の連携体制が構築されはじめたところであり、今後も継続的な関係を構築していく必要がある。なお、本事業は意見交換会のち、第 2 弾のキャンペーンを実施中である。

## E. 結論

岡山県、岡山市、倉敷市は、MSM を対象に啓発活動に取り組む CBO・HaaT えひめ、MASH 大阪と協力関係を構築し、エイズ拠点病院および泌尿器科クリニック(3 施設)の協力を得て、MSM 向けのクリニック検査キャンペーンを実施した。CBO との共同で、MSM 向けの広報資料を作成し、岡山の当事者団体と連携して地域の MSM への広報を行い、クリニック検査への誘導を図った。本研究では、岡山県・岡山市・倉敷市の保健所、拠点病院、クリニックの HIV 抗体検査受検者を対象に実施した質問紙調査により、地方における MSM へのエイズ対策事例として、その効果を HIV 抗体検査受検者調査で評価した。

## F. 発表論文等

### 1. 論文

- 1) Nigel S, Jane K, Noriyo K, Satoshi S, Michiko T, Ross B, Seiichi I: Everywhere in Japan: an international approach to working with commercial gay businesses in HIV prevention. Health Promotion International, doi: 10.1093/heapro/dav096, 1-13, 2015.

### 2. 学会発表(国内)

- 1) 佐々木由理、市川誠一、塩野徳史、金子典代、萬田和志. 全国 8 都府県の保健所等と郵送 HIV 抗体検査受検者の特性について. 第 29 回日本エイズ学会学術集会・総会、2015、東京.
- 2) 細井舞子、安井典子、青木理恵、安保貴行、



- 松村直樹、奥町彰礼、廣川秀徹、半羽宏之、松本健二、後藤大輔、町登志雄、宮田りりい、塩野徳史. ゲイ・バイセクシュアル男性における HIV 検査受検経験及び関連する要因. 第 29 回日本エイズ学会学術集会・総会、2015、東京.
- 3) 後藤大輔、町登志雄、宮田りりい、伴仲昭彦、鬼塚哲郎、塩野徳史、安井典子、細井舞子. コミュニティセンターdista における HIV 抗体検査の意義. 第 29 回日本エイズ学会学術集会・総会、2015、東京.
- 4) 町登志雄、後藤大輔、宮田りりい、伴仲昭彦、鬼塚哲郎、塩野徳史、安井典子、細井舞子. コミュニティセンターdista 来場者の特性. 第 29 回日本エイズ学会学術集会・総会、2015、東京.
- 5) 伴仲昭彦、鬼塚哲郎、大畑泰次郎、塩野徳史、町登志雄、後藤大輔. コミュニティセンターdista における中高年層 MSM 来場者誘致プログラム「南界堂茶会」の効果評価. 第 29 回日本エイズ学会学術集会・総会、2015、東京.
- 6) 塩野徳史、金子典代、市川誠一、伴仲昭彦、鬼塚哲郎、町登志雄、後藤大輔、宮田りりい. 近畿地域在住の MSM (Men who have sex with men) における初性交時の予防行動に関連した要因-10 年間の変化-. 第 29 回日本エイズ学会学術集会・総会、2015、東京.
- 7) 川畑拓也、森治代、小島洋子、駒野淳、古林敬一、岩佐厚、田端運久、亀岡博、中村幸生、杉本賢二、近藤雅彦、高田昌彦、菅野展史、塩野徳史、柴田敏之. MSM 向け HIV 即日抗体検査における急性感染期の抗体陰性例の検出. 第 29 回日本エイズ学会学術集会・総会、2015、東京.

表1 岡山県内におけるHIV抗体検査受検者の調査概要

	2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		合計		回 収 数 率	
	受 検 者 数	回 収 数	受 検 者 数	回 収 数	受 検 者 数	回 収 数	受 検 者 数	回 収 数	受 検 者 数	回 収 数	受 検 者 数	回 収 数	受 検 者 数	回 収 数	受 検 者 数	回 収 数	受 検 者 数	回 収 数		
保健所	69	65	97	90	75	71	65	64	138	126	68	63	68	63	82	77	662	619	93.5%	
備前保健所	14	13	6	5	12	12	12	9	19	17	11	9	9	8	11	11	94	84	89.4%	
備前保健所東備支所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	
備中保健所	1	1	2	2	3	3	6	6	1	1	1	1	0	0	3	3	17	17	100%	
備中保健所井笠支所	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4	2	2	1	11	6	54.5%	
備北保健所	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3	3	100%	
備北保健所新見支所	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	2	100%	
真庭保健所	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0.0%	
美作保健所	4	4	5	5	3	3	5	5	4	4	6	6	6	6	3	3	36	36	100%	
美作保健所勝英支所	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3	3	100%	
岡山市保健所	30	29	44	44	42	40	27	25	46	39	42	39	39	37	34	32	304	285	93.8%	
倉敷市保健所	16	16	34	29	14	13	15	18	67	65	6	6	9	9	29	27	190	183	96.3%	
拠点病院											29		28		19		76	15	19.7%	
川崎医科大学付属病院											2		6		6		14	0		
岡山大学病院											0		0		0		0	0		
岡山医療センター											1		1		0		2	0		
岡山済生会総合病院											1		0		0		1	0		
岡山赤十字病院											2		0		0		2	0		
倉敷中央病院											3		4		1		8	0		
岡山労災病院											3		2		1		6	0		
南岡山医療センター											0		1		2		3	0		
川崎病院											13		14		8		35	0		
津山中央病院											4		0		1		5	0		
クリニック検査キャンペーン													1	1	14	12	15	13	86.7%	
よこやま腎泌尿器科クリニック														1	1	8	8	9	9	100%
イマイクリニック														0	0	2	2	2	2	100%
ふちもとクリニック														0	0	4	2	4	2	50.0%

表2 四半期別・保健所受検者の基本属性 (2015年2月～9月まで)

	四半期						合計	Pearson $\chi^2$	
	2月-3月		4月-6月		7月-9月				
<b>性指向別3群</b>									
MSM以外の男性	91	58.7%	149	57.1%	131	64.5%	371	59.9%	0.07
女性	47	30.3%	78	29.9%	55	27.1%	180	29.1%	
MSM	17	11.0%	34	13.0%	14	6.9%	65	10.5%	
不明(性別がその他または不明)	0	0.0%	0	0.0%	3	1.5%	3	0.5%	
合計	155	100.0%	261	100.0%	203	100.0%	619	100.0%	
<b>性別</b>									
男性	108	69.7%	183	70.1%	145	71.4%	436	70.4%	0.36
女性	47	30.3%	78	29.9%	55	27.1%	180	29.1%	
その他	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%	1	0.2%	
無回答	0	0.0%	0	0.0%	2	1.0%	2	0.3%	
合計	155	100.0%	261	100.0%	203	100.0%	619	100.0%	
<b>居住地</b>									
岡山市	78	50.3%	120	46.0%	101	49.8%	299	48.3%	0.17
倉敷市	38	24.5%	86	33.0%	44	21.7%	168	27.1%	
県南東部	10	6.5%	17	6.5%	10	4.9%	37	6.0%	
県南西部	10	6.5%	9	3.4%	12	5.9%	31	5.0%	
高梁/新見/真庭/津山/英田	12	7.7%	14	5.4%	19	9.4%	45	7.3%	
県外・無回答	7	4.5%	15	5.7%	17	8.4%	39	6.3%	
合計	155	100.0%	261	100.0%	203	100.0%	619	100.0%	
<b>年齢層</b>									
19歳以下	6	3.9%	9	3.4%	5	2.5%	20	3.2%	0.27
20-29歳	58	37.4%	87	33.3%	79	38.9%	224	36.2%	
30-39歳	48	31.0%	88	33.7%	75	36.9%	211	34.1%	
40-49歳	20	12.9%	40	15.3%	28	13.8%	88	14.2%	
50-59歳	11	7.1%	14	5.4%	11	5.4%	36	5.8%	
60歳以上	9	5.8%	20	7.7%	2	1.0%	31	5.0%	
無回答	3	1.9%	3	1.1%	3	1.5%	9	1.5%	
合計	155	100.0%	261	100.0%	203	100.0%	619	100.0%	

表3 四半期別・保健所受検者の検査行動、年齢層について (2015年2月～9月まで)

	四半期						合計	Pearson $\chi^2$	
	2月-3月		4月-6月		7月-9月				
今回を除いて、これまでにHIV検査(エイズ検査)を受けたことがありますか?									
ある	47	30.3%	91	34.9%	77	37.9%	215	34.7%	0.33
ない(今回初めて)	108	69.7%	170	65.1%	126	62.1%	405	65.3%	
合計	155	100.0%	261	100.0%	203	100.0%	619	100.0%	
今回を除いて、一番最近に受けたHIV検査(エイズ検査)はいつでしたか?									
過去1年間	15	31.9%	21	23.1%	19	24.7%	55	25.6%	0.67
過去1～2年前(過去1年より以前)	11	23.4%	33	36.3%	24	31.2%	68	31.6%	
過去3年以上前	21	44.7%	35	38.5%	32	41.6%	88	40.9%	
無回答	0	0.0%	2	2.2%	2	2.6%	4	1.9%	
合計	47	100.0%	91	100.0%	77	100.0%	215	100.0%	
これまでのHIV検査受検場所(複数回答)									
保健所	38	80.9%	71	78.0%	61	79.2%	170	79.1%	0.99
エイズ治療拠点病院	3	6.4%	3	3.3%	2	2.6%	8	3.7%	
病院・診療所・クリニック	12	25.5%	18	19.8%	16	20.8%	46	21.4%	0.95
郵送検査	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
保健所	0	0.0%	1	1.1%	0	0.0%	1	0.5%	0.84
合計	47	100.0%	91	100.0%	77	100.0%	215	100.0%	
HIV検査(エイズ検査)で受けやすいのはどれですか?(複数回答)									
平日日中	51	32.9%	92	35.2%	74	36.5%	217	35.1%	0.18
平日夜間	76	49.0%	121	46.4%	94	46.3%	291	47.0%	
土曜日	62	40.0%	99	37.9%	78	38.4%	239	38.6%	0.20
日曜日	64	41.3%	116	44.4%	81	39.9%	261	42.2%	
その他	2	1.3%	11	4.2%	2	1.0%	15	2.4%	<b>0.02</b>
合計	155	100.0%	261	100.0%	203	100.0%	619	100.0%	

表4 四半期別・保健所受検者の性行動、性感染症既往について (2015年2月～9月まで)

	四半期						合計	Pearson $\chi^2$	
	2月-3月		4月-6月		7月-9月				
あなたはこれまでにセックスをしたことがありますか?									
ある	151	97.4%	259	99.2%	201	99.0%	611	98.7%	0.46
ない	3	1.9%	2	0.8%	1	0.5%	6	1.0%	
無回答	1	0.6%	0	0.0%	1	0.5%	2	0.3%	
合計	155	100.0%	261	100.0%	203	100.0%	619	100.0%	
あなたがこれまでにセックスをした相手の性別は以下のどれにあてはまりますか?									
男性のみ	51	32.9%	88	33.7%	61	30.0%	200	32.3%	0.35
女性のみ	87	56.1%	145	55.6%	130	64.0%	362	58.5%	
男性と女性両方	11	7.1%	23	8.8%	8	3.9%	42	6.8%	
性交経験なし	4	2.6%	2	0.8%	2	1.0%	8	1.3%	
無回答	2	1.3%	3	1.1%	2	1.0%	7	1.1%	
合計	155	100.0%	261	100.0%	203	100.0%	619	100.0%	
あなたはこれまでにクラミジアや淋病、梅毒などの性感染症にかかったことはありますか?									
ある	28	18.1%	73	28.0%	44	21.7%	145	23.4%	0.11
ない	118	76.1%	181	69.3%	155	76.4%	454	73.3%	
性交経験なし	4	2.6%	2	0.8%	2	1.0%	8	1.3%	
無回答	5	3.2%	5	1.9%	2	1.0%	12	1.9%	
合計	155	100.0%	261	100.0%	203	100.0%	619	100.0%	
過去6ヶ月間に相手にお金を払ってセックスをしたことがありますか?									
ある	44	28.4%	58	22.2%	70	34.5%	172	27.8%	0.07
ない	106	68.4%	198	75.9%	129	63.5%	433	70.0%	
性交経験なし	4	2.6%	2	0.8%	2	1.0%	8	1.3%	
無回答	1	0.6%	3	1.1%	2	1.0%	6	1.0%	
合計	155	100.0%	261	100.0%	203	100.0%	619	100.0%	
過去6ヶ月間に相手からお金をもらってセックスをしたことがありますか?									
ある	11	7.1%	4	1.5%	6	3.0%	21	3.4%	0.05
ない	136	87.7%	249	95.4%	191	94.1%	576	93.1%	
性交経験なし	4	2.6%	2	0.8%	2	1.0%	8	1.3%	
無回答	4	2.6%	6	2.3%	4	2.0%	14	2.3%	
合計	155	100.0%	261	100.0%	203	100.0%	619	100.0%	

表5 四半期別・保健所受検者の検査情報の認知 (2015年2月～9月まで)

	四半期						合計	Pearson $\chi^2$	
	2月-3月		4月-6月		7月-9月				
保健所									
岡山県	37	23.9%	61	23.4%	53	26.1%	151	24.4%	<b>&lt;0.01</b>
岡山市	73	47.1%	104	39.8%	108	53.2%	285	46.0%	
倉敷市	45	29.0%	96	36.8%	42	20.7%	183	29.6%	
合計	155	100.0%	261	100.0%	203	100.0%	619	100.0%	
あなたは検査広報カードをみたことがありますか?									
ある	11	7.1%	19	7.3%	12	5.9%	42	6.8%	0.83
ない	142	91.6%	241	92.3%	189	93.1%	572	92.4%	
無回答	2	1.3%	1	0.4%	2	1.0%	5	0.8%	
合計	155	100.0%	261	100.0%	203	100.0%	619	100.0%	
検査広報カードをどこで見ましたか?(複数回答)									
トイレ	5	45.5%	6	31.6%	4	36.4%	15	36.6%	0.75
会社	0	0.0%	0	0.0%	1	9.1%	1	2.4%	0.25
学校・大学	2	18.2%	1	5.3%	0	0.0%	3	7.3%	0.23
病院	0	0.0%	2	10.5%	4	36.4%	6	14.6%	<b>0.04</b>
クラブイベント	3	27.3%	2	10.5%	0	0.0%	5	12.2%	0.14
ゲイバー	4	36.4%	6	31.6%	1	9.1%	11	26.8%	0.29
その他	2	18.2%	4	21.1%	5	45.5%	11	26.8%	0.26
合計	11	100.0%	19	100.0%	11	100.0%	41	100.0%	
あなたは検査に来る前に、以下の印刷物やロゴ、ホームページなどを見たことがありますか?(複数回答)									
岡山県のホームページ	24	15.5%	33	12.6%	37	18.2%	94	15.2%	0.25
岡山市のホームページ	31	20.0%	33	12.6%	38	18.7%	102	16.5%	0.09
倉敷市のホームページ	17	11.0%	32	12.3%	16	7.9%	65	10.5%	0.30
あうとぴーち	3	1.9%	4	1.5%	1	0.5%	8	1.3%	0.44
HaaTえひめ	4	2.6%	10	3.8%	3	1.5%	17	2.7%	0.30
fight!!	2	1.3%	5	1.9%	3	1.5%	10	1.6%	0.87
やる!プロジェクト	2	1.3%	1	0.4%	2	1.0%	5	0.8%	0.57
もんげー性病検査	項目なし		項目なし		3	1.5%	3	1.5%	-
合計	155	100.0%	261	100.0%	203	100.0%	619	100.0%	

表6 四半期別・保健所受検者の検査に対する評価（2015年2月～9月まで）

	四半期						合計	Pearson $\chi^2$	
	2月-3月		4月-6月		7月-9月				
検査満足度 1) 話し方・言葉づかいはどうでしたか?									
ととも満足	129	83.2%	229	87.7%	185	91.1%	543	87.7%	0.30
やや満足	21	13.5%	27	10.3%	16	7.9%	64	10.3%	
やや不満	2	1.3%	2	0.8%	2	1.0%	6	1.0%	
とても不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
無回答	3	1.9%	3	1.1%	0	0.0%	6	1.0%	
合計	155	100.0%	261	100.0%	203	100.0%	619	100.0%	
検査満足度 2) 質問しやすい雰囲気についてはどうでしたか?									
ととも満足	130	83.9%	223	85.4%	183	90.1%	536	86.6%	0.33
やや満足	19	12.3%	33	12.6%	18	8.9%	70	11.3%	
やや不満	3	1.9%	2	0.8%	2	1.0%	7	1.1%	
とても不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
無回答	3	1.9%	3	1.1%	0	0.0%	6	1.0%	
合計	155	100.0%	261	100.0%	203	100.0%	619	100.0%	
検査満足度 3) 安心できる雰囲気についてはどうでしたか?									
ととも満足	125	80.6%	218	83.5%	181	89.2%	524	84.7%	0.23
やや満足	22	14.2%	33	12.6%	21	10.3%	76	12.3%	
やや不満	5	3.2%	6	2.3%	1	0.5%	12	1.9%	
とても不満	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	1	0.2%	
無回答	3	1.9%	3	1.1%	0	0.0%	6	1.0%	
合計	155	100.0%	261	100.0%	203	100.0%	619	100.0%	
検査満足度 4) プライバシー保護についてはどうでしたか?									
ととも満足	120	77.4%	201	77.0%	165	81.3%	486	78.5%	0.93
やや満足	25	16.1%	44	16.9%	28	13.8%	97	15.7%	
やや不満	7	4.5%	11	4.2%	8	3.9%	26	4.2%	
とても不満	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	1	0.2%	
無回答	3	1.9%	4	1.5%	2	1.0%	9	1.5%	
合計	155	100.0%	261	100.0%	203	100.0%	619	100.0%	

表7 保健所受検者のMSM以外男性・女性・MSMの比較-検査行動について  
(2015年2月～9月、性別が不明またはその他の回答者除く)

	性指向別3群						合計	Pearson $\chi^2$		
	MSM以外の男		女性		MSM					
四半期										
	2015年2月-3月	91	24.5%	47	26.1%	17	26.2%	155	25.2%	0.23
	2015年4月-6月	149	40.2%	78	43.3%	34	52.3%	261	42.4%	
	2015年7月-9月	131	35.3%	55	30.6%	14	21.5%	200	32.5%	
合計		371	100.0%	180	100.0%	65	100.0%	616	100.0%	
保健所										
	岡山県	96	25.9%	37	20.6%	16	24.6%	149	24.2%	0.24
	岡山市	168	45.3%	92	51.1%	24	36.9%	284	46.1%	
	倉敷市	107	28.8%	51	28.3%	25	38.5%	183	29.7%	
合計		371	100.0%	180	100.0%	65	100.0%	616	100.0%	
年齢層										
	19歳以下	4	1.1%	9	5.0%	7	10.8%	20	3.2%	<0.01
	20-29歳	104	28.0%	92	51.1%	27	41.5%	223	36.2%	
	30-39歳	144	38.8%	54	30.0%	12	18.5%	210	34.1%	
	40-49歳	59	15.9%	16	8.9%	13	20.0%	88	14.3%	
	50-59歳	31	8.4%	3	1.7%	2	3.1%	36	5.8%	
	60歳以上	25	6.7%	3	1.7%	3	4.6%	31	5.0%	
	無回答	4	1.1%	3	1.7%	1	1.5%	8	1.3%	
合計		371	100.0%	180	100.0%	65	100.0%	616	100.0%	
今回を除いて、これまでにHIV検査（エイズ検査）を受けたことがありますか？										
	ある	116	31.3%	57	31.7%	40	61.5%	213	34.6%	<0.01
	ない(今回初めて)	255	68.7%	123	68.3%	25	38.5%	403	65.4%	
合計		371	100.0%	180	100.0%	65	100.0%	616	100.0%	
今回を除いて、一番最近に受けたHIV検査（エイズ検査）はいつでしたか？										
	過去1年間	26	22.4%	13	22.8%	16	40.0%	55	25.8%	0.16
	過去1～2年前(過去1年より以前)	40	34.5%	14	24.6%	13	32.5%	67	31.5%	
	過去3年以上前	48	41.4%	28	49.1%	11	27.5%	87	40.8%	
	無回答	2	1.7%	2	3.5%	0	0.0%	4	1.9%	
合計		116	100.0%	57	100.0%	40	100.0%	213	100.0%	
これまでのHIV検査受検場所(複数回答)										
	保健所	91	78.4%	40	70.2%	37	92.5%	168	78.9%	0.12
	エイズ治療拠点病院	4	3.4%	0	0.0%	4	10.0%	8	3.8%	
	病院・診療所・クリニック	22	19.0%	20	35.1%	4	10.0%	46	21.6%	0.02
	郵送検査	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	その他	0	0.0%	1	1.8%	0	0.0%	1	0.5%	
合計		116	100.0%	57	100.0%	40	100.0%	213	100.0%	
HIV検査(エイズ検査)で受けやすいのはどれですか?(複数回答)										
	平日日中	119	32.1%	74	41.1%	22	33.8%	215	34.9%	0.23
	平日夜間	159	42.9%	95	52.8%	36	55.4%	290	47.1%	
	土曜日	145	39.1%	66	36.7%	27	41.5%	238	38.6%	0.82
	日曜日	156	42.0%	75	41.7%	29	44.6%	260	42.2%	
	その他	5	1.3%	5	2.8%	5	7.7%	15	2.4%	
合計		371	100.0%	180	100.0%	65	100.0%	616	100.0%	



表 8 保健所受検者の MSM 以外男性・女性・MSM の比較 - 性行動について  
(2015 年 2 月～9 月、性別が不明またはその他の回答者除く)

	性指向別3群						合計	Pearson $\chi^2$		
	MSM 以外の男		女性		MSM					
あなたはこれまでにセックスをしたことがありますか?										
ある	365	98.4%	179	99.4%	65	100.0%	609	98.9%	0.70	
ない	5	1.3%	1	0.6%	0	0.0%	6	1.0%		
無回答	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%		
合計	371	100.0%	180	100.0%	65	100.0%	616	100.0%		
あなたはこれまでにクラミジアや淋病、梅毒などの性感染症にかかったことはありますか?										
ある	71	19.1%	54	30.0%	20	30.8%	145	23.5%	0.07	
ない	287	77.4%	122	67.8%	44	67.7%	453	73.5%		
性交経験なし	6	1.6%	1	0.6%	0	0.0%	7	1.1%		
無回答	7	1.9%	3	1.7%	1	1.5%	11	1.8%		
合計	371	100.0%	180	100.0%	65	100.0%	616	100.0%		
過去6ヶ月間に相手にお金を払ってセックスをしたことがありますか?										
ある	160	43.1%	1	0.6%	11	16.9%	172	27.9%	<0.01	
ない	201	54.2%	177	98.3%	54	83.1%	432	70.1%		
性交経験なし	6	1.6%	1	0.6%	0	0.0%	7	1.1%		
無回答	4	1.1%	1	0.6%	0	0.0%	5	0.8%		
合計	371	100.0%	180	100.0%	65	100.0%	616	100.0%		
過去6ヶ月間に相手からお金をもらってセックスをしたことがありますか?										
ある	6	1.6%	12	6.7%	3	4.6%	21	3.4%	0.01	
ない	347	93.5%	166	92.2%	62	95.4%	575	93.3%		
性交経験なし	6	1.6%	1	0.6%	0	0.0%	7	1.1%		
無回答	12	3.2%	1	0.6%	0	0.0%	13	2.1%		
合計	371	100.0%	180	100.0%	65	100.0%	616	100.0%		

表9 保健所受検者のMSM以外男性・女性・MSMの比較 - 検査の広報認知について  
(2015年2月～9月、性別が不明またはその他の回答者除く)

	性指向別3群								合計	Pearson $\chi^2$
	MSM以外の男		女性		MSM					
あなたは検査広報カードをみたことがありますか?										
ある	16	4.3%	7	3.9%	18	27.7%	41	6.7%	<b>&lt;0.01</b>	
ない	353	95.1%	170	94.4%	47	72.3%	570	92.5%		
無回答	2	0.5%	3	1.7%	0	0.0%	5	0.8%		
合計	371	100.0%	180	100.0%	65	100.0%	616	100.0%		
あなたは検査に来る前に、以下の印刷物やロゴ、ホームページなどを見たことがありますか?(複数回答)										
岡山県のホームページ	54	14.6%	28	15.6%	12	18.5%	94	15.3%	0.72	
岡山市のホームページ	61	16.4%	26	14.4%	15	23.1%	102	16.6%	0.27	
倉敷市のホームページ	40	10.8%	11	6.1%	14	21.5%	65	10.6%	<b>&lt;0.01</b>	
あうとぴーち	0	0.0%	0	0.0%	8	12.3%	8	1.3%	<b>&lt;0.01</b>	
HaaTえひめ	0	0.0%	0	0.0%	17	26.2%	17	2.8%	<b>&lt;0.01</b>	
fight!!	1	0.3%	0	0.0%	9	13.8%	10	1.6%	<b>&lt;0.01</b>	
やる!プロジェクト	2	0.5%	0	0.0%	3	4.6%	5	0.8%	<b>&lt;0.01</b>	
もんげー性病検査	1	0.8%	1	1.8%	1	7.1%	3	1.5%	0.17	
合計	131	100.0%	55	100.0%	14	100.0%	200	100.0%		

表 10 検査機関別 HIV 抗体検査受検者の基本属性について (2015 年 7 月～9 月まで)

	岡山県		岡山市		倉敷市		拠点病院		クリニック		合計	Pearson $\chi^2$	
<b>性指向別3群</b>													
MSM以外の男性	35	66.0%	71	65.7%	25	59.5%	11	73.3%	1	7.7%	143	61.9%	<b>&lt;0.01</b>
女性	11	20.8%	31	28.7%	13	31.0%	2	13.3%	0	0.0%	57	24.7%	
MSM	5	9.4%	5	4.6%	4	9.5%	2	13.3%	12	92.3%	28	12.1%	
不明(性別がその他または不明)	2	3.8%	1	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.3%	
<b>合計</b>	<b>53</b>	<b>100.0%</b>	<b>108</b>	<b>100.0%</b>	<b>42</b>	<b>100.0%</b>	<b>15</b>	<b>100.0%</b>	<b>13</b>	<b>100.0%</b>	<b>231</b>	<b>100.0%</b>	
<b>性別</b>													
男性	40	75.5%	76	70.4%	29	69.0%	13	86.7%	13	100.0%	171	74.0%	0.43
女性	11	20.8%	31	28.7%	13	31.0%	2	13.3%	0	0.0%	57	24.7%	
その他	1	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	
無回答	1	1.9%	1	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.9%	
<b>合計</b>	<b>53</b>	<b>100.0%</b>	<b>108</b>	<b>100.0%</b>	<b>42</b>	<b>100.0%</b>	<b>15</b>	<b>100.0%</b>	<b>13</b>	<b>100.0%</b>	<b>231</b>	<b>100.0%</b>	
<b>居住地</b>													
岡山市	13	24.5%	86	79.6%	2	4.8%	5	33.3%	8	61.5%	114	49.4%	<b>&lt;0.01</b>
倉敷市	11	20.8%	8	7.4%	25	59.5%	4	26.7%	3	23.1%	51	22.1%	
県南東部	2	3.8%	5	4.6%	3	7.1%	2	13.3%	0	0.0%	12	5.2%	
県南西部	4	7.5%	2	1.9%	6	14.3%	2	13.3%	0	0.0%	14	6.1%	
高梁/新見/真庭/津山/英田	16	30.2%	2	1.9%	1	2.4%	1	6.7%	0	0.0%	20	8.7%	
県外・無回答	7	13.2%	5	4.6%	5	11.9%	1	6.7%	2	15.4%	20	8.7%	
<b>合計</b>	<b>53</b>	<b>100.0%</b>	<b>108</b>	<b>100.0%</b>	<b>42</b>	<b>100.0%</b>	<b>15</b>	<b>100.0%</b>	<b>13</b>	<b>100.0%</b>	<b>231</b>	<b>100.0%</b>	
<b>年齢層</b>													
19歳以下	2	3.8%	2	1.9%	1	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	5	2.2%	<b>0.01</b>
20-29歳	17	32.1%	45	41.7%	17	40.5%	5	33.3%	4	30.8%	88	38.1%	
30-39歳	24	45.3%	39	36.1%	12	28.6%	4	26.7%	5	38.5%	84	36.4%	
40-49歳	4	7.5%	16	14.8%	8	19.0%	2	13.3%	4	30.8%	34	14.7%	
50-59歳	6	11.3%	3	2.8%	2	4.8%	1	6.7%	0	0.0%	12	5.2%	
60歳以上	0	0.0%	2	1.9%	0	0.0%	3	20.0%	0	0.0%	5	2.2%	
無回答	0	0.0%	1	0.9%	2	4.8%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.3%	
<b>合計</b>	<b>53</b>	<b>100.0%</b>	<b>108</b>	<b>100.0%</b>	<b>42</b>	<b>100.0%</b>	<b>15</b>	<b>100.0%</b>	<b>13</b>	<b>100.0%</b>	<b>231</b>	<b>100.0%</b>	

\*参加施設：岡山県 9 保健所、岡山市保健所、倉敷市保健所、拠点病院 10 ヶ所、クリニック(クリニック検査キャンペーン)3 ヶ所

表 11 検査機関別 HIV 抗体検査受検者の受検行動について (2015 年 7 月～9 月まで)

	岡山県		岡山市		倉敷市		拠点病院		クリニック		合計		Pearson $\chi^2$
<b>受検月</b>													
7月	18	34.0%	39	36.1%	6	14.3%	6	40.0%	0	0.0%	69	29.9%	<b>&lt;0.01</b>
8月	17	32.1%	37	34.3%	9	21.4%	6	40.0%	0	0.0%	69	29.9%	
9月	18	34.0%	32	29.6%	27	64.3%	3	20.0%	13	100.0%	93	40.3%	
<b>合計</b>	<b>53</b>	<b>100.0%</b>	<b>108</b>	<b>100.0%</b>	<b>42</b>	<b>100.0%</b>	<b>15</b>	<b>100.0%</b>	<b>13</b>	<b>100.0%</b>	<b>231</b>	<b>100.0%</b>	
<b>今回を除いて、これまでにHIV検査（エイズ検査）を受けたことがありますか？</b>													
ある	23	43.4%	38	35.2%	16	38.1%	6	40.0%	8	61.5%	91	39.4%	0.43
ない(今回初めて)	30	56.6%	70	64.8%	26	61.9%	9	60.0%	5	38.5%	140	60.6%	
<b>合計</b>	<b>53</b>	<b>100.0%</b>	<b>108</b>	<b>100.0%</b>	<b>42</b>	<b>100.0%</b>	<b>15</b>	<b>100.0%</b>	<b>13</b>	<b>100.0%</b>	<b>231</b>	<b>100.0%</b>	
<b>今回を除いて、一番最近に受けたHIV検査（エイズ検査）はいつでしたか？</b>													
過去1年間	5	21.7%	8	21.1%	6	37.5%	3	50.0%	2	25.0%	24	26.4%	0.85
過去1～2年前(過去1年より以前)	8	34.8%	12	31.6%	4	25.0%	1	16.7%	3	37.5%	28	30.8%	
過去3年以上前	9	39.1%	18	47.4%	5	31.3%	2	33.3%	3	37.5%	37	40.7%	
無回答	1	4.3%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.2%	
<b>合計</b>	<b>23</b>	<b>100.0%</b>	<b>38</b>	<b>100.0%</b>	<b>16</b>	<b>100.0%</b>	<b>6</b>	<b>100.0%</b>	<b>8</b>	<b>100.0%</b>	<b>91</b>	<b>100.0%</b>	
<b>これまでのHIV検査受検場所(複数回答)</b>													
保健所	18	78.3%	30	78.9%	13	81.3%	4	66.7%	7	87.5%	72	79.1%	0.83
エイズ治療拠点病院	0	0.0%	1	2.6%	1	6.3%	2	33.3%	2	25.0%	6	6.6%	<b>0.03</b>
病院・診療所・クリニック	4	17.4%	9	23.7%	3	18.8%	4	66.7%	0	0.0%	20	22.0%	0.13
郵送検査	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%	1	1.1%	<b>0.03</b>
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-
<b>合計</b>	<b>23</b>	<b>100.0%</b>	<b>38</b>	<b>100.0%</b>	<b>16</b>	<b>100.0%</b>	<b>6</b>	<b>100.0%</b>	<b>8</b>	<b>100.0%</b>	<b>91</b>	<b>100.0%</b>	
<b>HIV検査(エイズ検査)で受けやすいのはどれですか?(複数回答)</b>													
平日日中	22	41.5%	39	36.1%	13	31.0%	5	33.3%	4	30.8%	83	35.9%	0.85
平日夜間	19	35.8%	50	46.3%	25	59.5%	5	33.3%	10	76.9%	109	47.2%	<b>0.03</b>
土曜日	20	37.7%	45	41.7%	13	31.0%	9	60.0%	10	76.9%	97	42.0%	<b>0.03</b>
日曜日	21	39.6%	46	42.6%	14	33.3%	10	66.7%	9	69.2%	100	43.3%	0.06
その他	0	0.0%	2	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.7%	3	1.3%	0.21
<b>合計</b>	<b>53</b>	<b>100.0%</b>	<b>108</b>	<b>100.0%</b>	<b>42</b>	<b>100.0%</b>	<b>15</b>	<b>100.0%</b>	<b>13</b>	<b>100.0%</b>	<b>231</b>	<b>100.0%</b>	

\*参加施設：岡山県 9 保健所、岡山市保健所、倉敷市保健所、拠点病院 10 ヶ所、クリニック(クリニック検査キャンペーン)3 ヶ所